



奉行Edge 年末調整申告書クラウド 使い方ガイド

年末調整問い合わせ先

- **平日：9－16時：080-4593-6074**
窓口担当：橘鷹（キツタカ）・堺（サカイ）

事前準備. 当サービスで提出する申告書を確認する

当サービスで提出できる年末調整申告書です。どの申告書を提出するかを確認しましょう。

申告書		説明
給与所得者の扶養控除等（異動）申告書		全員が提出する申告書です。当年分と翌年分の2年分の申告書を提出します。 （当年分は、当年の年末調整を行うために、会社が把握している情報が正しいかを確認するために提出します。翌年分は、翌年1月の給与の前に、翌年1月時点の扶養状況を申告するために提出します。）
給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書 兼 所得金額調整控除申告書	給与所得者の基礎控除申告書	本年中の合計所得金額の見積額が2,500万円以下である場合は、必ず提出する申告書です。
	給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 年末調整に係る定額減税のための申告書	配偶者控除または配偶者特別控除や、配偶者に係る定額減税の適用を受ける場合に提出する申告書です。
	所得金額調整控除申告書	給与等の収入金額が850万円を超え、一定の要件に当てはまる場合に提出する申告書です。
給与所得者の保険料控除申告書		一般の生命保険料、学資保険、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料、社会保険料、iDeCoなどを支払っている方が提出する申告書です。
給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書		住宅ローン控除を受ける方（住宅ローンを組んで2年目以降の方）が提出する申告書です。

はじめに：やり方や言葉の意味が分からない場合

1. 各項目ごとに設定されているビックリマーク  をクリックすると**説明文が出現**します。その内容を確認して入力続けてください。
2. 画面右上の**ヘルプページに「よくある質問」**がありますので、そちらをご確認し、入力続けてください。
3. 周りの仕事仲間の従業員の皆様も同じことを行っております。「システムでの年末調整」は皆さん初の対応なので、**周囲の皆さんで声を掛け合って不明点を解消し**、少しずつ慣れていただければ習熟も早いです。声を掛け合って困っている方に教えてあげてください。
4. 上記で解決できない、または上記1から3が対応できない場合は、**年末調整担当へ連絡ください**。

■ 平日 9－16時 ■ 080-4593-6074 ■ 担当：橘鷹（キツカ）・堺（サカイ）

申告書提出の流れ

1. ログインする P5
2. 提出する申告書を選択する P7
3. 申告書データを登録する
 - 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書等 P8 – 13
 - 給与所得者の保険料控除申告書 P14-15
4. 登録内容を確認して提出する P16
5. 証明書類を提出する P17

※P18以降は参考資料です。必要な方はご覧ください。

このマニュアルは令和6年度（昨年）の制度をベースに作成されております。

令和7年度の税制改正により、所得税の控除制度などの変更がありましたが、対象になる従業員の皆様が限定されていることと、

このマニュアル通りにシステム上で金額など、正確に申告することで法改正に対応できるため、安心して申告手続きを進めてください。

1. ログインする

1. 以下のQRコードを選択してログイン画面を表示させます。

【ピアパートナーズ(株)】

ID : 社員番号
例 : 0001 → 1
 1111 → 1111

パスワード : pp0310
(※初期設定)



【ピアサービス(株)】

ID : 社員番号
例 : 0001 → 1
 1111 → 1111

パスワード : ps0310
(※初期設定)



2. ログイン画面が表示されるので、上記の例を参考に「利用者 I D」と「パスワード」を入力して、
[ログイン] ボタンをクリックします。

利用者 I Dとパスワードを入力します。

1. ログインする「パスワード設定」(初回のみ)

3. 次に、**新しいパスワード**を設定するよう求められますので、ご自身でパスワードを設置をお願いします。
※来年度も使用するパスワードとなりますので、メモして忘れないようにお願いいたします。

パスワード変更

以下の基準を満たしたパスワードを設定してください。

- ・ 6 文字以上
- ・ 過去 4 回と異なるパスワード
- ・ 利用者 ID を含まないパスワード

パスワード変更

新しいパスワード	 必須	<input type="password"/>
新しいパスワード (確認用)	必須	<input type="password"/>

登録

新しいパスワードは、「6文字以上」にて設定が必要です！

2. 提出する申告書を選択する

ログインしたら、提出する年末調整申告書を選択します。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択	2 扶養・基礎控除等 (0/6)	3 保険料控除 (0/2)	4 住宅控除 (0/3)	5 内容確認 (0/3)	6 提出完了 (台紙出力)
------------	------------------------	---------------------	--------------------	--------------------	---------------------

令和 6年分の年末調整に必要な申告書の入力を開始します。
提出する申告書を選択してください。

必ず提出する申告書

給与所得者の扶養控除等（異動）申告書 ほか
以下の申告書が含まれます。

①必ず提出する必要があるため、そのままOK。

個人番号について
既にマイナンバー（個人番号）を給与支払者に提出している場合は、「申告書に必要なマイナンバー（個人番号）は提出済み」にチェックを付けてください。

申告書に必要なマイナンバー（個人番号）は提出済み

②提出する場合は、チェックを付けます。
チェックを付けると、「事前準備」欄に必要な書類の情報が表示されるので準備してください。

控除を受ける場合に選択する申告書

給与所得者の保険料控除申告書

一般の生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料等、国民年金保険料、小規模企業共済等掛金などを支払っていて、生命保険料控除、地震保険料控除、社会保険料控除（申告分）、小規模企業共済等掛金控除（申告分）を受ける場合に選択します。

給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書

「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をお持ちで、（特定増改築等）住宅借入金等特別控除を受ける場合に選択します。

i 『マイナポータル』から控除証明書等（電子データ）を取得して提出する場合

『マイナポータル』に接続して控除証明書等（電子データ）を取得するため、「『マイナポータル』と連携する」にチェックを付けてください。保険会社等から控除証明書等（電子データ）を取得している場合は、チェックは付けずに保険料控除申告書および住宅借入金等特別控除申告書の入力画面で添付してください。

『マイナポータル』との連携には、ご利用の端末に「マイナポータルAP」がインストールされている必要があります。事前に「マイナポータルAP」にログインできることを確認の上、進めてください。

『マイナポータル』と連携する

上記の必要書類を準備しました

次へ

③必要書類の準備ができれば、「上記の必要書類を準備しました」にチェックを付けて、[次へ] ボタンをクリックします。

3. 申告書データを登録する 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（1/6）

当年分の本人情報の入力からはじめます。表示内容に変更がある場合は、修正します。

選択を変更すると、必要に応じて入力項目が表示されます。

- 当年の収入金額を入力します。
入力した収入金額をもとに、所得金額調整控除額が反映された所得金額、合計所得金額の見積額、基礎控除額が自動的に計算されます。なお、収入金額が 850 万円前後の見込みになる場合は、850 万円を超えた金額で入力してください。
- カーソルが入らない場合は、管理者側で所得情報を管理しているため修正は不要です。
- 休職している場合等で、令和 6年 6月以降に給与等の収入がない場合は、チェックを付けます。

本人が定額減税の対象になるかが自動的に表示されます。

入力・確認が終わったら、[次へ] ボタンをクリックします。

3. 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（2/6）

前スライドの画面「配偶者の有無」で「あり」を選択した場合は、「配偶者情報」画面に進みます。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (2/6) 3 保険料控除 (0/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

令和 6 年分 扶養控除等（異動）申告書・基礎控除申告書等（2/6）

配偶者情報 **源泉控除対象配偶者**

配偶者（特別）控除および
年末調整に係る定額減税の申告
配偶者の所得金額が133万円以下（給与収入だけの場合は、201万6千円未満）の場合は、「申告する」を選択してください。
 申告しない 申告する

基本情報

氏名 氏名を修正する
※漢字の誤り等で「氏名」を修正する場合はチェックを付けてください。

氏名（フリガナ）

源泉控除対象 対象 対象外

退職手当等を有する配偶者 対象 対象外

個人番号

生年月日 和暦 西暦
昭和 43年 5月 3日

同居区分 対象外 同居

住所又は居所 本人の住所又は居所と同じ
郵便番号

住所又は居所

異動月日及び事由 異動月日 異動事由

非居住者情報 該当しない 該当する

障がい者情報 該当しない 一般障がい者 特別障がい者

所得情報

給与所得 収入金額 円 所得金額 円
前年の収入金額: 1,000,000

給与所得以外の所得の有無 なし あり

合計所得金額の見積額 円

配偶者（特別）控除額 円

配偶者定額減税対象 対象 対象外

源泉控除対象配偶者の場合に
表示されます。

配偶者に係る定額減税の適用を受ける場合は、「申告する」
を選択します。配偶者が定額減税の適用を受けられない
場合は、この画面は表示されません。

前画面で入力した本人の所得情報と当画面で
入力した配偶者の所得情報をもとに、配偶者控除額
または配偶者特別控除額が自動的に計算されます。
昨年、配偶者控除等申告書を提出している場合は、
収入金額の入力欄の下に昨年の収入金額が表示されます。

配偶者が定額減税の対象になるかが自動的に表示されます。

入力・確認が終わったら、「次へ」ボタンをクリックします。

3. 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（3/6）

前々スライドの画面「扶養親族の有無」、または「他の所得者が控除を受ける扶養親族の有無」で「あり」を選択した場合は、「扶養親族情報」画面に進みます。

100000 山田 一郎 提出状況:未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (3/6) 3 保険料控除 (0/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

令和 6年分 扶養控除等（異動）申告書・基礎控除申告書等（3/6）

扶養親族情報（16歳未満の扶養親族を含む）

扶養親族 1 **特定扶養親族** 扶養親族 1 を扶養から外す

氏名 氏名を修正する
※漢字の誤り等で「氏名」を修正する場合はチェックを付けてください。

氏名(フリガナ)

扶養控除対象又は16歳未満の扶養親族 対象

退職手当等を有する扶養親族 対象外

個人番号

性別 男性 女性

続柄

生年月日

同居区分 対象外 同居

本人の住所又は居所と同じ
郵便番号
住所又は居所

異動月日及び事由

非居住者情報

非居住者 該当しない 該当する

障がい者情報

障がい者 該当しない 一般障がい者 特別障がい者

所得情報

給与所得 円 円

給与所得以外の所得の有無 なし あり

所得の見積額 円

所得金額調整控除情報

所得金額調整控除事由書の提出 あり (扶養親族が年齢23歳未満)

所得金額調整控除額 円

年齢に応じて、自動的に判定されます。

本人の収入金額および家族の情報をもとに、所得金額調整控除の要件に該当するかが自動判定されます。該当する場合は、要件の内容が表示され、本人の収入金額をもとに控除額が計算されます。

表示される画面にしたがって各項目の当年のデータの入力が終わると、翌年の「扶養控除等（異動）申告書」データの入力画面へ進みます。

年末調整申告書提出

次のページからは「令和 7年分の扶養控除等（異動）申告書」となります。令和 6年分の申告書から変更がない場合は、画面上に表示されている内容を確認の上そのまま「次へ」ボタンを進めてください。

3. 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（4/6）

翌年のデータとして、当年用に入力した内容が初期表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (4/6) 3 保険料控除 (0/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

令和 7 年分 扶養控除等（異動）申告書（4/6）

本人情報	
変更の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 変更あり
基本情報	
氏名	山田 一郎
氏名（フリガナ）	ヤマダ イチロウ
性別	男性
個人番号	
生年月日	昭和40年（1965年）9月21日
住所又は居所	1620052 東京都 新宿区 戸山2-13-8 ロイヤルパークマンション805
住所地等の市区町村長	新宿 区長
世帯主	続柄 本人 氏名 山田 一郎
配偶者の有無	あり
扶養親族の有無	あり
他の所得者が控除を受ける扶養親族の有無	なし
従たる給与の扶養控除申告書の提出	なし
障がい者情報	
障がい者	該当しない
寡婦／ひとり親情報	
寡婦／ひとり親	該当しない
勤労学生情報	
勤労学生	該当しない

本人情報は、翌年から変更になる項目がある場合だけ、「変更あり」を選択して修正します。

入力・確認が終わったら、
[次へ] ボタンをクリックします。

3. 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（5/6）

翌年のデータとして、当年用に入力した内容が初期表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 2 3 4 5 6
申告書選択 扶養・基礎控除等 (5/6) 保険料控除 (0/2) 住宅控除 (0/3) 内容確認 (0/3) 提出完了 (台紙出力)

令和 7 年分 扶養控除等（異動）申告書（5/6）

配偶者情報 源泉控除対象配偶者

変更の有無 変更なし 変更あり

基本情報

氏名	洋子
氏名（フリガナ）	ヨウコ
源泉控除対象	対象
個人番号	
生年月日	昭和43年（1968年）5月3日
同居区分	同居
住所又は居所	本人の住所又は居所と同じ
異動月日及び事由	異動月日 異動事由

非居住者情報

非居住者	該当しない
------	-------

障がい者情報

同一生計の障がい者	該当しない
-----------	-------

所得情報

所得の見積額	0円
--------	----

確認が終わったら、[次へ] ボタンをクリックします。

3. 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書（6/6）

当ページで翌年の「扶養控除等（異動）申告書」データの入力は完了です。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 申告書選択 (6/6) 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (0/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

令和 7 年分 扶養控除等（異動）申告書 (6/6)

扶養親族情報（16歳未満の扶養親族を含む）

変更の有無 変更なし 変更あり

扶養親族 1 特定扶養親族

氏名	洋朗
氏名（フリガナ）	ヒロアキ
扶養控除対象又は16歳未満の扶養親族	対象
個人番号	
性別	男性
続柄	子
生年月日	平成15年（2003年）6月30日
同居区分	同居
住所又は居所	本人の住所又は居所と同じ
異動月日及び事由	異動月日 異動事由

非居住者情報

非居住者 該当しない

障がい者情報

障がい者 該当しない

所得情報

所得の見積額

管理者への連絡事項

[内容を保存する] ボタンをクリック後、
[次へ] ボタンをクリックします。

3. 給与所得者の保険料控除申告書 (1/2)

支払った保険料等を申告する場合は入力します。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (1/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

保険料控除申告書 (1/2)

一般の生命保険料
一般の生命保険料の支払有無 なし あり

介護医療保険料
介護医療保険の支払有無 なし あり

個人年金保険料
個人年金保険料の支払有無 なし あり

戻る 次へ

管理者への連絡事項

内容を保存する
最初から入力をやり直す

控除対象となる項目で「あり」を選択すると、入力欄が表示されます。

一般の生命保険料

一般の生命保険料の支払有無 なし あり

生命保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称 必須 OBC生命

保険等の種類 必須 生命保険

保険期間又は年金支払期間 必須 終身

保険等の契約者の氏名 必須 山田 一郎

保険金等の受取人の氏名 必須 洋子

新・旧の区分 新 旧

支払った保険料等の金額 配当金を除いた12月末時点の払込 240,000 円

画像添付 旧生命保険料_控除証明書.jpg [削除]

証明書類 必須

【参考】
解約した場合など、当年申告しない場合は、「×」をクリックして明細を削除します。

複数の控除がある場合は、「+」ボタンをクリックして入力してください。

+ 一般の生命保険を追加する

3. 給与所得者の保険料控除申告書（2/2）

当ページで「給与所得者の保険料控除申告書」の入力は完了です。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1	2	3	4	5	6
申告書選択	扶養・基礎控除等 (6/6)	保険料控除 (2/2)	住宅控除 (0/3)	内容確認 (0/3)	提出完了 (台紙出力)

保険料控除申告書（2/2）

地震保険料

地震保険料の支払有無 i なし あり

社会保険料

社会保険料の支払有無 i なし あり

小規模企業共済等掛金

小規模企業共済等掛金の支払有無 i なし あり

次へ

管理者への連絡事項

内容を保存する

[内容を保存する] ボタンをクリック後、
[次へ] ボタンをクリックします。

【参考】
住宅ローン控除を受ける方は、続いて **[3] - 2. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する** の画面が表示されます。

4. 登録内容を確認して提出する

入力が完了したら、内容を確認し、[提出] ボタンをクリックします。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 住宅控除 (3/3) 5 **内容確認 (1/3)** 6 提出完了 (台紙出力)

以下の内容を確認し、よろしければ[次へ]ボタンを押してください。
内容を修正する場合は、修正アイコン (🔍) をクリックしてください。

令和 6 年分 扶養控除等 (異動) 申告書・基礎控除申告書等

本人情報	
基本情報	
氏名	山田 一郎
氏名 (フリガナ)	ヤマダ イチロウ
性別	男性
生年月日	昭和64年 (1989年) 1月1日
住所又は居所	2580023 神奈川県 足柄上郡開成町 宮台
住所地等の市区町村長	足柄上郡開成 町長
世帯主	続柄 本人 氏名 山田 一郎
配偶者の有無	あり
扶養親族の有無	あり
他の所得者が控除を受ける扶養親族の有無	なし
従たる給与の扶養控除申告書の提出	なし
障がい者情報	
障がい者	該当しない
寡婦/ひとり親情報	
寡婦/ひとり親	該当しない
勤労学生情報	
勤労学生	該当しない
前勤務先情報	
令和 6年分 前勤務先の源泉徴収票の有無	なし
所得情報	
給与所得	収入金額 5,860,000 円 所得金額 4,248,000 円 前年の収入金額: 1,210,000
給与所得以外の所得の有無	なし
合計所得金額の見積額	4,248,000 円
基礎控除額	480,000 円
本人定額減税対象	対象

戻る 提出

これは修正する際のボタンです。
確認した結果、修正する項目がある場合は、この修正アイコンをクリックします。
入力画面が表示されるので、内容を修正し、[保存して内容確認へ] ボタンをクリックします。

令和 6 年分 扶養控除等 (異動) 申告書・基礎控除申告書等 (1/6)

氏名	必須	山田 一郎
氏名 (フリガナ)	必須	ヤマダ イチロウ
性別	必須	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
生年月日	必須	昭和 64年 1月 1日
郵便番号		2580023
住所又は居所	必須	都道府県 市区町村 番地 神奈川県 足柄上郡開成町 宮台 マンション/ビル等
住所地等の市区町村長		足柄上郡開成 町長
世帯主	続柄 必須	本人
	氏名 必須	山田 一郎
配偶者の有無	必須	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
扶養親族の有無	必須	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
他の所得者が控除を受ける扶養親族の有無	必須	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり
従たる給与の扶養控除申告書の提出	必須	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
障がい者情報		
障がい者		<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 一般障がい者 <input type="checkbox"/> 特別障がい者
寡婦/ひとり親情報		
寡婦/ひとり親		<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 寡婦 <input type="checkbox"/> ひとり親
勤労学生情報		
勤労学生		<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> 該当する
前勤務先情報		
令和 6年分 前勤務先の源泉徴収票の有無		令和 6年分の源泉徴収票が手元にある場合は「あり」を選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
所得情報		
給与所得		収入金額 5,860,000 円 所得金額 4,248,000 円 前年の収入金額: 1,210,000 <input type="checkbox"/> 令和6年6月以後に給与等の収入がない
給与所得以外の所得の有無		<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり
合計所得金額の見積額		4,248,000 円
基礎控除額		480,000 円
本人定額減税対象		対象

保存して内容確認へ

5. 証明書類の原本を提出する

システム上での申告後、証明書類の原本を提出していただきます。

任意のA4用紙等の紙に貼り付けてご提出をお願いします。（紙がない方はそのまま返信用封筒に入れていただいても大丈夫です。）

※システム上で台紙の印刷も可能です。その場合は、以下の流れで印刷して原本の提出をお願いいたします。

100000 山田 一郎 提出状況: 提出済

1	2	3	4	5	6
申告書選択	扶養・基礎控除等 (6/6)	保険料控除 (2/2)	住宅控除 (3/3)	内容確認 (3/3)	提出完了 (台紙出力)

提出完了
ご提出ありがとうございます。提出が完了しました。
申告書の提出は完了しましたが、別途、証明書類の原本の提出が必要です。
以下の申告書の証明書類の原本を提出してください。
・住宅借入金等特別控除申告書
※証明書類を貼り付けするための台紙をダウンロードできます。【台紙ダウンロード】ボタンをクリックして台紙をダウンロードし、印刷したものに証明書類を貼り付けて提出してください。
※スマートフォン端末等からご利用の場合は【台紙をメールに添付・送信】ボタンより印刷可能な端末に台紙を送信できます。

台紙ダウンロード 台紙をメールに添付・送信

■申告書ダウンロード
こちらから入力した内容の申告書をダウンロードできます。【申告書ダウンロード】ボタンをクリックしてください。
※スマートフォン端末等からご利用の場合は【申告書をメールに添付・送信】ボタンより印刷可能な端末に申告書を送信できます。

申告書ダウンロード 申告書をメールに添付・送信

■提出後の取り下げ
提出した申告書の内容を修正したい場合は、【取り下げ】ボタンをクリックしてください。
後日、修正したい場合は、再度ログインしてください。

取り下げ ログアウト

プリンターなどに印刷できるPC宛にメールを送信し、添付の台紙を印刷します。

差出人: OBICサービス
宛先: [メールアドレス]
件名: 【年末調整】証明書類用台紙ファイル送信のお知らせ
添付: 証明書類用台紙.pdf

証明書類用台紙のファイルを送信いたします。

以上
本アドレスは送信専用です。
返信いただいてもお答えできませんので、ご注意ください。

【年末調整申告書クラウド】
(C) 2016 OBIC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD. All Rights Reserved.

閉じる

【参考】
マイナポータル連携、および電子データで提出された控除証明書等については、原本を提出する必要はありません。
ただし、提出が必要な証明書類が複数ある場合は、電子データで提出していない証明書類の原本を提出する必要があります。

【例】
住宅借入金等特別控除申告書において、住宅借入金等特別控除証明書は電子データで提出、年末残高証明書を電子データで提出していない場合は、年末残高証明書の原本を提出する。

台紙をダウンロードして印刷可能です。

参考①

保険料控除の入力例

- 一般の生命保険（新）
- 一般の生命保険（旧）
- 介護医療保険料の控除照明書
- 一般の生命保険（新）兼 介護医療保険料の控除照明書
- 控除証明書の画像の添付方法

参考①. 保険料控除の記入例 1 ~ 2

例1：一般の生命保険料（新）の控除証明書

重要 生命保険料控除証明書(一般・介護医療用)

適用制度 (新) 生命保険料控除制度

証券番号: 1111111111 | 保険種類: 定期 | 保険期間: 10年

保険料(一般): 90,000円 | 配当金: 0円 | 一般証明額: 90,000円

保険料(介護医療): *****円 | 配当金: *****円 | 介護医療証明額: *****円

年間保険料(一般)(a): 120,000円 | 年間配当金(b): 0円 | 一般申告額(a-b): 120,000円

年間保険料(介護医療)(c): *****円 | 年間配当金(d): *****円 | 介護医療申告額(c-d): *****円

支払った保険料等の金額: 120,000円

証明日: 年10月6日

例2：一般の生命保険料（旧）の控除証明書

重要 生命保険料控除証明書(一般・介護医療用)

適用制度 (旧) 生命保険料控除制度

証券番号: 2222222222 | 保険種類: 終身 | 保険期間: 終身

保険料(一般): 180,000円 | 配当金: 0円 | 一般証明額: 180,000円

保険料(介護医療): *****円 | 配当金: *****円 | 介護医療証明額: *****円

年間保険料(一般)(a): 240,000円 | 年間配当金(b): 0円 | 一般申告額(a-b): 240,000円

年間保険料(介護医療)(c): *****円 | 年間配当金(d): *****円 | 介護医療申告額(c-d): *****円

支払った保険料等の金額: 240,000円

証明日: 年10月6日

- ・「証明額」ではなく、「申告額」を入力します。
- ・適用制度の新・旧を正しく選択します。
- ・年間の申告額を入力します。年の途中月の保険料証明額を入力しないようご注意ください。
- ・1ヶ月分の支払金額しか記載がない場合（簡保の場合）で、12月まで継続して払込がある場合には、年間合計金額を計算してください。その際、配当金や分配金（予定の場合も含む）がある場合は、その金額を差し引いて入力してください。

参考①. 保険料控除の記入例 3 ~ 4

例3：介護医療保険料の控除証明書

介護医療保険料

介護医療保険の支払有無 なし あり

介護医療保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称 **必須**

保険等の種類 **必須**

保険期間又は年金支払期間 **必須**

保険等の契約者の氏名 **必須**

保険金等の受取人の氏名 本人 洋子 **必須**

支払った保険料等の金額 **必須**

証明書類

介護医療保険を追加する

重要 生命保険料控除証明書(一般・介護医療用)

適用制度 新生命保険料控除制度

ご契約者 受取人 契約日 払込方法

証券番号	保険種類	保険期間
3333333333	医療	30年

保険料(一般)	配当金	一般申告額
*****円	*****円	*****円
保険料(介護医療)	配当金	介護医療証明額
45,000円	0円	45,000円

(ご参考) 2022年 9月 までの払込額を上記のとおり証明します。
 本年末日までに12月払込期分までの保険料をお払いただいたときのご申告額に基づきます。

年間保険料(一般)(a)	年間配当金(b)	一般申告額(a-b)
*****円	*****円	*****円
年間保険料(介護医療)(c)	年間配当金(d)	介護医療申告額(c-d)
60,000円	0円	60,000円

証明日 2022年 10月 6日

代表取締役社長

例4：一般の生命保険料(新)兼 介護医療保険料の控除証明書

一般の生命保険料

一般の生命保険料の支払有無 なし あり

生命保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称 **必須**

保険等の種類 **必須**

保険期間又は年金支払期間 **必須**

保険等の契約者の氏名 **必須**

保険金等の受取人の氏名 本人 山田 一郎 **必須**

新旧の区分 新 旧

支払った保険料等の金額 **必須**

証明書類

一般の生命保険を追加する

新保険料等支払合計額	新保険料等買出控除額	買出控除額計
6,475円	6,475円	6,475円
旧保険料等支払合計額	旧保険料等買出控除額	一般の生命保険料控除額
0円	0円	6,475円

介護医療保険料

介護医療保険の支払有無 なし あり

介護医療保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称 **必須**

保険等の種類 **必須**

保険期間又は年金支払期間 **必須**

保険等の契約者の氏名 本人 山田 一郎 **必須**

保険金等の受取人の氏名 本人 山田 一郎 **必須**

支払った保険料等の金額 **必須**

証明書類

介護医療保険を追加する

保険料等支払合計額	介護医療保険料控除額
6,605円	6,605円

平成27年 課税所得控除共済掛金払込証明書 (生命保険料控除用)

※申告の際は、太枠内を申告書にご記入ください。

加入者氏名	加入者番号	共済の種類	払込掛金	一般の生命保険料(新)	介護医療保険料
山田 一郎	3410000001	医療・生命共済	24,000円	11,880円	12,120円
			10,920円	5,405円	5,515円
保険会社等の名称				定期生命共済	定期生命共済
保険の種類				1年	1年
本年中に支払った保険料等の金額			13,080円	6,475円	6,605円

証明日：平成 27年 10月 2日

証明者(「医療・生命共済」「生命共済」)
 山田 一郎 (印) 山田 一郎 (印)
 代表取締役社長 (印) 代表取締役社長 (印)

参考①. 控除証明書等を画像で添付する場合の手順

1. 添付する証明書類の画像を用意します。
スキャナーでスキャンしたり、携帯電話で写真に撮ったりして、画像を用意してください。

以下の拡張子の画像を添付できます。

「.jpeg」「.jpg」「.png」「.gif」「.tif」「.tiff」「.bmp」「.pdf」

2. [画像添付] ボタンをクリックします。画像が保存されている場所から添付したい画像を選択して、[開く] ボタンをクリックします。
※下記画面は、「ピクチャ」の中に保存した「生命保険料_控除証明書.jpg」の画像を添付する場合です。

アップロードするファイルの選択

ライブラリ > ピクチャ

ピクチャ ライブラリ
対象フォルダー: 2カ所

生命保険料_控除証明書.jpg

証明書類

画像添付 生命保険料_控除証明書.jpg [削除]

添付した画像について、見やすい向きに回転させることもできます。

開く(O) キャンセル

参考②

年金受給者の入力と注意点

- 年金受給者の入力項目
- 年金受給者の注意点

参考②. 年金受給者の入力項目

年末調整申告書提出

0000 堺 宏和

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (1/2) 3 保険料控除 (0/2)

令和 6 年分 扶養控除等（異動）申告書・基礎控除申告書等 (1/2)

本人情報

基本情報

氏名	<input type="text"/>	<small>氏名を入力してください。</small>
氏名（フリガナ）	<input type="text"/>	
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	
生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 和暦 <input type="checkbox"/> 西暦	
	令和 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	

〒/番/番/号

中略

所得情報

給与所得	収入金額 <input type="text" value="0"/> 円	
	<input type="checkbox"/> 令和6年6月以後に給与等の収入がない	
給与所得以外の所得の有無	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	
合計所得金額の見積額		
基礎控除額		
本人定額減税対象	対象	

【入力個所】

- メニュー「年末調整申告書提出」の本人情報欄を順に入力する
- 本人情報欄の最後に「**所得情報**」があり、給与所得以外の所得の有無の欄で「**あり**」と選択する
- すぐしたの項目に「**公的年金等に係る雑所得**」欄が現れるので、収入金額に**年金額の合計**を入力（単一の年金の場合はその額を入力）
- その他の所得がある場合は、項目「その他の所得」に金額を入力、なければ入力終了
- 「次へ」の青いボタンを押し次の画面へ

所得情報

給与所得	収入金額 <input type="text" value="0"/> 円	所得金額 <input type="text" value="0"/> 円
	<input type="checkbox"/> 令和6年6月以後に給与等の収入がない	
給与所得以外の所得の有無	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり	入力方法について
公的年金等に係る雑所得	収入金額 <input type="text" value="0"/> 円	所得金額 <input type="text" value="0"/> 円
その他所得		所得金額 <input type="text" value="0"/> 円
給与所得以外の所得の合計額		<input type="text" value="0"/> 円

参考②. 年金受給者の注意点

- ① ご自身の会社の収入は「給与所得」、年金収入は「雑所得」になります。
- ② 「雑所得」には、「公的年金等」と「その他所得」の2つがあります。「その他所得」の所得がある場合は入力します。
- ③ 公的年金の所得が2か所以上ある場合は、合算の金額を入力してください。
- ④ 「その他所得」がわからない場合は、画面の中の青の「**入力方法について**」をクリックし内容を確認ください。
- ⑤ 給与所得、雑所得がある場合は、**確定申告が原則必要**です。確定申告をお願いします。
- ⑥ 平成23年度から、年金受給者の「**確定申告不要制度**」が創設されており、確定申告がいらぬケースがありますので、ご自身が対象かお調べください。

※確定申告、確定申告不要制度については、国税局ホームページの確認や、税務署へお問い合わせください。

参考③

その他のケース

- (特定増改築等) 住宅借入金等特別控除控除証明書の提出
- 控除証明書等を電子データで添付する場合の手順
- 前職の源泉徴収票情報を入力する手順

その他のケースで、入力方法がわからない場合は、資料を別途お渡ししますので、年末調整担当までお問い合わせください。※連絡先は表紙に記載

参考③- 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 5年 1月 1日」以降の場合（1/3）

「年末調整のための住宅借入金等特別控除証明書」「年末残高証明書」を画面でお持ちの場合は、それをもとに金額等を入力します。2 - 3. 申告書データを登録するに続いて以下の画面が表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 **住宅借入金等特別控除 (1/3)** 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要な事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（1/3）

年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書の情報

住宅借入金の種類 新築又は購入 増改築等 新築又は購入と増改築等 その他（2以上）

居住開始年月日(新築または購入) **必須**

新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除

年末残高証明書の電子データ（新築又は購入）

控除額適用区分 令和〇年中居住者用
 令和〇年中居住者・特別居住用家屋用
 令和〇年中居住者・認定住宅（等）用
 令和〇年中居住者・認定住宅等（特別認定住宅等）用
 令和〇年中居住者・震災再取得等用
 令和〇年中居住者・震災再取得等（特別居住用家屋）用

住宅の区分等 印字がない
 中古住宅

取得対価の額	居住用割合	連帯債務割合
家屋に関する事項 口欄の金額を入力します。 11,000,000 円	八欄の割合を入力します。 100 %	二欄の割合を入力します。 100 %
土地等に関する事項 ホ欄の金額を入力します。 12,500,000 円	ハ欄の割合を入力します。 100 %	ト欄の割合を入力します。 100 %

備考

住宅借入金等特別控除証明書をもとに入力します。

入力・確認が終わったら、
[次へ] ボタンをクリックします。

赤い点線にカーソルをあわせると、「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」が表示され、転記する項目を確認できます。

住宅借入金等特別控除申告書
兼住宅借入金等特別控除計算明細書

住宅借入金の種別: 新築又は購入

居住開始年月日()

住宅借入金特別控除: 新築又は購入

年末残高証明書の入

項目	取得対価の額	居住用割合	連帯債務割合
家屋に関する事項	11,000,000 円	100 %	100 %
土地等に関する事項	12,500,000 円	100 %	100 %

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 5年 1月 1日」以降の場合（2/3）

「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」の金額を入力します。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1	2	3	4	5	6
申告書選択	扶養・基礎控除等 (6/6)	保険料控除 (2/2)	住宅控除 (2/3)	内容確認 (0/3)	提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（2/3）

	新築又は購入に係る借入金等の計算			
	A 住宅のみ	B 土地等のみ	C 住宅及び土地等	D 増改築等に係る借入金等の計算
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高(内、連帯債務による借入金の額)	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
住宅借入金等の年末残高①のうち単独債務の額 + ①のうち連帯債務の額×「連帯債務割合」	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
②と証明事項の取得対価の額又は増改築等の費用の額のいずれか少ない方の金額	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
③×「居住用割合」	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
住宅借入金等の年末残高等（④の欄の合計額）	円 20,000,000			
住宅借入金等特別控除額（⑤×0.7%）	円 140,000			

年総所得の見積額 6,649,000 円

住宅借入金等特別控除額 140,000 円

住宅借入金等特別控除申告書の内容を入力すると、住宅借入金等特別控除額が自動で計算されます。

入力・確認が終わったら、「次へ」ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 5年 1月 1日」以降の場合（3/3）

当ページで「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の入力は完了です。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 住宅控除 (3/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（3/3）

添付書類

住宅借入金等特別控除申告書

残高証明書等

書類 1 書類 2 書類 3

書類 4 書類 5 書類 6

戻る 次へ

管理者への連絡事項

内容を保存する 最初から入力やり直す

- ・添付書類の欄が表示されている場合は、借入等を行った金融機関等が発行した「住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書」の画像を添付します。**【3】 - 5. 控除証明書等を画像で添付する場合の手順**をご参照ください。
- ・電子データで提出している年末残高等証明書については、画像を添付する必要はありません。

「内容を保存する」ボタンをクリック後、「次へ」ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 4年 1月 1日～令和 4年12月31日」の場合（1/3）

「年末調整のための住宅借入金等特別控除証明書」「年末残高証明書」を書面でお持ちの場合は、それをもとに金額等を入力します。2 - 3. 申告書データを登録するに続いて以下の画面が表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 **住宅借入金等特別控除 (1/3)** 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書 (1/3)

年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書の情報

住宅借入金の種類
 新築又は購入
 増改築等
 新築又は購入と増改築等
 その他（2以上）

居住開始年月日(新築または購入) **必須**
 印字の日付を入力します。
 令和 4年 1月 1日

住宅借入金等特別控除証明書の電子データ
 居住者が平成31年(令和1年)以後で、e-Taxから取得した住宅借入金等特別控除証明書の電子データをお持ちの方は取り込みます。

新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除

年末残高証明書の電子データ(新築又は購入)
 居住者が平成31年(令和1年)以後で、銀行等の金融機関から取得した「新築又は購入」の年末残高証明書の電子データをお持ちの方は取り込みます。

特定取得区分
 印字の日付の上に「(特別特定)」が印字されている場合は「特別特定」、「(特例特別特例)」が印字されている場合は「特例特別特例」を選択します。
 該当しない 特別特定 特例特別特例

控除額適用区分
 申告書の口欄の上部に印字されている文章を選択します。
 令和〇年中居住者用
 令和〇年中居住者・特例居住者専用
 令和〇年中居住者・認定住宅(等)用
 令和〇年中居住者・認定住宅等(特例認定住宅等)用
 令和〇年中居住者・震災再取得等用
 令和〇年中居住者・震災再取得等(特例居住者専用)用

住宅の区分等
 申告書のラ欄に印字されている文章を選択します。
 印字がない
 中古住宅

取得対価の額	居住用割合	連帯債務割合
口欄の金額を入力します。 11,000,000 円	八層の割合を入力します。 100.0 %	二層の割合を入力します。 100.00 %
家屋に関する事項		
土地等に関する事項	八層の割合を入力します。 100.0 %	二層の割合を入力します。 100.00 %

備考

住宅借入金等特別控除証明書をもとに入力します。

入力・確認が終わったら、[次へ] ボタンをクリックします。

赤い点線にカーソルをあわせると、「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」が表示され、転記する項目を確認できます。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 4年 1月 1日～令和 4年12月31日」の場合（2/3）

「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」の金額を入力します。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1	2	3	4	5	6
申告書選択	扶養・基礎控除等 (6/6)	保険料控除 (2/2)	住宅控除 (2/3)	内容確認 (0/3)	提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（2/3）

（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算

	新築又は購入に係る借入金等の計算			D 増改築等に係る借入金等の計算
	A 住宅のみ	B 土地等のみ	C 住宅及び土地等	
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高(内、連帯債務による借入金の額) ①	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
住宅借入金等の年末残高①のうち単独債務の額 + ①のうち連帯債務の額×「連帯債務割合」 ②	円 0	円 0	円 100.00 % 20,000,000	円 (0%) 0
②と証明事項の取得対価の額又は増改築等の費用の額のいずれか少ない方の金額 ③	円 0	円 0	円 20,000,000	円 0
③×「居住用割合」 ④	円 0	円 0	円 100.0 % 20,000,000	円 (0%) 0
住宅借入金等の年末残高等（④の欄の合計額） ⑤	円 20,000,000			
住宅借入金等特別控除額（⑤×0.7%） ⑥	円 140,000			円 0

年間所得の見積額 6,649,000 円

備考

住宅借入金等特別控除額 140,000 円

戻る
次へ

住宅借入金等特別控除申告書の内容を入力すると、住宅借入金等特別控除額が自動で計算されます。

入力・確認が終わったら、
[次へ] ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「令和 4年 1月 1日～令和 4年12月31日」の場合（3／3）

当ページで「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の入力は完了です。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 住宅控除 (3/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書 (3/3)

添付書類

住宅借入金等特別控除申告書

残高証明書类等

書類 1 書類 2 書類 3

書類 4 書類 5 書類 6

戻る 次へ

管理者への連絡事項

内容を保存する

最初から入力やり直す

- ・添付書類の欄が表示されている場合は、借入等を行った金融機関等が発行した「住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書」の画像を添付します。**[3] - 5. 控除証明書等を画像で添付する場合の手順**をご参照ください。
- ・電子データで提出している年末残高等証明書については、画像を添付する必要はありません。

[内容を保存する] ボタンをクリック後、[次へ] ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成31年 1月 1日～令和 3年12月31日」の場合（1/3）

「年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書」「年末残高証明書」を画面でお持ちの場合は、それをもとに金額等を入力します。2 - 3. 申告書データを登録するに続いて以下の画面が表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 **住宅借入金等特別控除 (1/3)** 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書 (1/3)

年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書の情報

住宅借入金の種類 居住開始年月日(イ欄) 印字されている場合は「新築又は購入」を、イ欄に印字されている場合は「増改築等」を、イ欄以外の欄の両方に印字されている場合は「新築又は購入と増改築等」を選択します。イ欄や手欄に2行で印字されている場合は「その他（2以上）」を選択します。

住宅借入金の種類 新築又は購入 増改築等 新築又は購入と増改築等 その他（2以上）

居住開始年月日(新築または購入) 必須

住宅借入金特別控除証明書の電子データ 居住年が平成31年(令和1年)以後で、e-Taxから取得した住宅借入金特別控除証明書の電子データをお持ちの方は取り込みます。

新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除

年末残高証明書の電子データ(新築又は購入) 居住年が平成31年(令和1年)以後で、銀行等の金融機関から取得した「新築又は購入」の年末残高証明書の電子データをお持ちの方は取り込みます。

特定取得区分 イ欄の日付の上に「(特定)」が印字されている場合は「特定」、「(特別特定)」が印字されている場合は「特別特定」、「(特別特別特例)」が印字されている場合は「特別特別特例」を選択します。

控除額適用区分 申告書の口欄の上部に印字されている文言を選択します。

取得対価の額	居住用割合	連帯債務割合
家屋に関する事項 口欄の金額を入力します。 11,000,000 円	八欄の割合を入力します。 100.0 %	二欄の割合を入力します。 100.00 %
土地等に関する事項 ホ欄の金額を入力します。 12,500,000 円	ヘ欄の割合を入力します。 100.0 %	ト欄の割合を入力します。 100.00 %

特別期間における控除限度額 口欄の金額を入力します。
0 円

住宅借入金等特別控除証明書をもとに入力します。

入力・確認が終わったら、
[次へ] ボタンをクリックします。

赤い点線にカーソルをあわせると、「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」が表示され、転記する項目を確認できます。

住宅借入金等特別控除申告書

住宅借入金の種類

居住開始年月日(新築または購入)

住宅借入金特別控除証明書の電子データ

新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除

年末残高証明書の電子データ(新築又は購入)

住宅借入金特別控除証明書

取得した「新築

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成31年 1月 1日～令和 3年12月31日」の場合（2/3）

「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の金額を入力します。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1	2	3	4	5	6
申告書選択	扶養・基礎控除等 (6/6)	保険料控除 (2/2)	住宅控除 (2/3)	内容確認 (0/3)	提出完了 (台紙出力)

お手元に必要な事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（2/3）

	新築又は購入に係る借入金等の計算			D 増改築等に係る借入金等の計算
	A 住宅のみ	B 土地等のみ	C 住宅及び土地等	
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高(内、連帯債務による借入金の額)	0	0	39,500,000	0
住宅借入金等の年末残高①のうち単独債務の額 + ①のうち連帯債務の額×「連帯債務割合」	0	0	19,750,000	0
②と証明事項の取得対価の額又は増改築等の費用の額のいずれか少ない方の金額	0	0	19,750,000	0
②×「居住用割合」	0	0	19,750,000	0
住宅借入金等の年末残高等（③の欄の合計額）	19,750,000			
（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額（③×1%）	1,975,000			
年間所得の見積額	4,248,000			
備考				
			住宅借入金等特別控除額	197,500 円

住宅借入金等特別控除申告書の内容を入力すると、住宅借入金等特別控除額が自動で計算されます。

入力・確認が終わったら、[次へ] ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成31年 1月 1日～令和 3年12月31日」の場合（3/3）

当ページで「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の入力は完了です。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 住宅控除 (3/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書 (3/3)

添付書類

住宅借入金等特別控除申告書

残高証明書等

書類 1 書類 2 書類 3

書類 4 書類 5 書類 6

戻る 次へ

管理者への連絡事項

内容を保存する

最初から入力をやり直す

- ・添付書類の欄が表示されている場合は、借入等を行った金融機関等が発行した「住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書」の画像を添付します。**【3】 - 5. 控除証明書等を画像で添付する場合の手順**をご参照ください。
- ・電子データで提出している年末残高証明書については、画像を添付する必要はありません。

【内容を保存する】 ボタンをクリック後、【次へ】 ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成30年12月31日」以前の場合（1/3）

「年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書」「年末残高証明書」を画面でお持ちの場合は、それをもとに金額等を入力します。2 - 3. 申告書データを登録するに続いて以下の画面が表示されます。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) 4 住宅借入金等特別控除 (1/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書 (1/3)

年末調整のための（特定増改築等）住宅借入金等特別控除証明書の情報

住宅借入金の種類 新築又は購入 増改築等 新築又は購入と増改築等 その他（2以上）

居住開始年月日(新築または購入) **必須** イ欄の日付を入力します。
平成 30年 7月 2日

新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除

特定取得区分 該当しない 特定

控除額適用区分 印字がない 平成〇年中居住者用 平成〇年中居住者・認定住宅用 平成〇年中居住者・震災再取得等用

居住開始年月日を入力すると、必要な項目だけが表示されるようになります。

入力・確認が終わったら、「次へ」ボタンをクリックします。

赤い点線にカーソルをあわせると、「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」が表示され、転記する項目を確認できます。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成30年12月31日」以前の場合（2/3）

「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の金額を入力します。

100000 山田 一郎 提出状況：未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (2/2) **4 住宅借入金等特別控除 (2/3)** 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。

住宅借入金等特別控除申告書（2/3）

（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算			
新築又は購入した家屋に係る住宅借入金等特別控除額			
	A 住宅のみ	B 土地等のみ	C 住宅及び土地等
新築又は購入した家屋に係る借入金等の年末残高	A-①欄 円 0	B-①欄 円 0	C-①欄 円 19,750,000
家屋又は土地等の取得対価の額	A-②欄 円 10,000,000	B-②欄 円 12,500,000	C-②欄 円 22,500,000
家屋の総床面積又は土地等の総面積のうち居住用部分の床面積又は面積の占める割合	A-③欄 m ² 70.00 m ² = 100.0	B-③欄 m ² 80.00 m ² = 100.0	C-③欄 % 100.0
取得対価の額に係る借入金等の年末残高（①と②の少ない方）	円 0	円 0	円 19,750,000
居住用部分の家屋又は土地等に係る借入金等の年末残高（④×⑤）	円 0	円 0	円 19,750,000
（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額の計算の基礎となる借入金等の年末残高	円 (最高4,000万円) 19,750,000		
（特定増改築等）住宅借入金等特別控除額（⑥×1%）	円 (100円未満の端数切捨て) 197,500		
年間所得の見積額	円 4,248,000		
連帯債務による住宅借入金等の年末残高	円 0		
備考			
	住宅借入金等特別控除額		円 197,500

戻る **次へ**

住宅借入金等特別控除申告書の内容を入力すると、住宅借入金等特別控除額が自動で計算されます。

入力・確認が終わったら、[次へ] ボタンをクリックします。

参考③ - 1. 給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書を提出する 居住開始年月日が「平成30年12月31日」以前の場合（3/3）

当ページで「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」の入力は完了です。

The screenshot shows a multi-step process for filing a tax return. At the top, the user's name '100000 山田 一郎' and submission status '提出状況: 未提出' are displayed. A progress bar below shows six steps: 1. 申告書選択 (6/6), 2. 扶養・基礎控除等 (6/6), 3. 保険料控除 (2/2), 4. 住宅控除 (3/3) - highlighted with a red box, 5. 内容確認 (0/3), and 6. 提出完了 (台紙出力). Below the progress bar, a message states: 'お手元に必要事項を記載した「給与所得者の（特定増改築等）住宅借入金等特別控除申告書」をご用意ください。' The main section is titled '住宅借入金等特別控除申告書 (3/3)'. It contains two main areas: '添付書類' (Attachments) and '残高証明書等' (Balance Sheet, etc.). Under '添付書類', there is a field for '住宅借入金等特別控除申告書' with an '画像添付' (Image Attachment) button. Under '残高証明書等', there are six fields labeled '書類 1' through '書類 6', each with an '画像添付' button. A red box highlights these six fields. At the bottom of the form, there are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ' (Next), with '次へ' highlighted by a red box. At the very bottom, there are two more buttons: '内容を保存する' (Save Content) and '最初から入力やり直す' (Restart Input from Beginning), with '内容を保存する' highlighted by a red box.

添付書類の欄が表示されている場合は、借入等を行った金融機関等が発行した「住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書」の画像を添付します。**[3] - 5. 控除証明書等を画像で添付する場合の手順**をご参照ください。

[内容を保存する] ボタンをクリック後、[次へ] ボタンをクリックします。

参考③ - 2. 控除証明書等を電子データで添付する場合の手順

控除証明書等を電子データで取得して添付する方法は以下の2通りあります。

- ① 保険会社等から取得した電子データを添付
- ② 『マイナポータル』から取得して添付

電子データで提出できる控除証明書等は以下です。

提出する申告書	控除証明書等	補足
保険料控除申告書	生命保険料控除証明書	
	地震保険料控除証明書	
	社会保険料控除証明書	国民年金保険、国民年金基金掛金
	小規模企業共済等掛金証明書	中小機構の小規模共済掛金、個人型確定拠出年金（iDeco）
住宅借入金等特別控除申告書	住宅借入金等特別控除証明書	令和 1年以降に住宅を取得した場合（居住開始年月日が令和 1年以降の場合）で、居住開始年分の確定申告書を提出する際に翌年分以降の住宅借入金等特別控除証明書について、電子データでの交付を希望した場合だけ電子データで提出できます。
	年末残高証明書	令和 1年以降に住宅を取得した場合（居住開始年月日が令和 1年以降の場合）だけ電子データで提出できます。

参考③ - 2. 控除証明書等を電子データで添付する場合の手順

① 保険会社等から取得した電子データを添付

保険会社等のホームページから控除証明書等の電子データを取得している場合の添付手順です。

100000 山田 一部 提出状況: 未提出

1 申告書選択 (0/6) 2 扶養・基礎控除等 (0/2) 3 保険料控除 (0/3) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

必ず提出する申告書

給付所得者の扶養控除等(異動)申告書 ほか

給付所得者の扶養控除等(異動)申告書【令和 6年分、令和 7年分】

給付所得者の基礎控除申告書

給付所得者の基礎控除申告書 兼 年末調整に係る基礎控除のための申告書

所得基礎控除申告書

マイナポータルについて

既にマイナポータル(個人番号)を給与支払者に出している場合は、「申告書に必要なマイナポータル(個人番号)は提出済み」にチェックを付けてください。

申告書に必要なマイナポータル(個人番号)は提出済み

控除を受け取る場合に選択する申告書

給付所得者の保険料控除申告書

一般の生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、障害年金保険料、小規模企業共済等組合などを支払っている、生命保険料控除、地震保険料控除、社会保険料控除(特給分)、小規模企業共済等組合控除(特給分)を受け取る場合に選択します。

給付所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書

「給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書」をお持ちで、「特定増改築等」住宅借入金等特別控除を受け取る場合に選択します。

「マイナポータル」から控除証明書等(電子データ)を取得して提出する場合

「マイナポータル」に接続して控除証明書等(電子データ)を取得するため、「マイナポータル」と連携するにチェックを付けてください。税金計算から控除証明書等(電子データ)を取得している場合は、チェックは付けず「保険料控除申告書」および「住宅借入金等特別控除申告書」の入力画面で実行してください。

「マイナポータル」と連携するには、ご利用の画面に「マイナポータル」がインストールされている必要があります。

「マイナポータル」と連携する

事前準備

「『マイナポータル』と連携する」のチェックは外して [次へ] ボタンをクリックします。

次へ

100000 山田 一部 提出状況: 未提出

1 申告書選択 (6/6) 2 扶養・基礎控除等 (6/6) 3 保険料控除 (1/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

保険料控除申告書 (1/2)

一般の生命保険料

一般の生命保険料の支払有無 なし あり

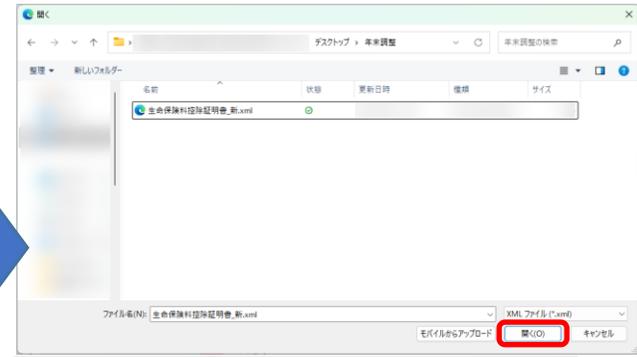
生命保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称

保険等の種類

控除対象となる項目で「あり」を選択し、控除証明書の電子データの「ファイルを選択」ボタンをクリックします。
【例】画面は、一般の生命保険料の控除証明書(電子データ)を添付する場合です。



控除証明書の電子データが保存されている場所から添付したいファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。

保険料控除申告書 (1/2)

一般の生命保険料

一般の生命保険料の支払有無 なし あり

生命保険 1

控除証明書の電子データ

保険会社等の名称

保険等の種類

保険期間又は年金支払期間

保険等の契約者の氏名

保険金等の受取人の氏名

新・旧の区分 新 旧

支払った保険料等の金額

※ 配当金を得た12月末日時点の払込額を入力します。

添付した控除証明書の内容が、自動的に反映されます。

参考③ - 2. 控除証明書等を電子データで添付する場合の手順

②『マイナポータル』から取得して添付

マイナンバーカードをお持ちの場合で、『マイナポータル』に控除証明書等の電子データを転送するための手続きを行っている場合の添付手順です。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 **マイナポータル** 3 扶養・基礎控除等 4 保険料控除 5 住宅控除 6 内務雑費 7 提出完了

今年(6年分)の年末調整に必要な申告書の入力を開始します。提出する申告書を選択してください。

必ず提出する申告書

給与所得者の扶養控除等(異動)申告書(ほか)

以下に申告書がリストアップされています。

- 給与所得者の扶養控除等(異動)申告書(今年(6年分)、令和7年分)
- 給与所得者の基礎控除申告書
- 給与所得者の配偶者控除等申告書(本年(6年分)に発生した基礎控除のための申告書)
- 給与所得者控除申告書

個人等について

マイナンバー(個人番号)を給与支払者に提出している場合は、「申告書に必要なマイナンバー(個人番号)は提出済み」にチェックを付けてください。

申告書に必要なマイナンバー(個人番号)は提出済み

控除を受けられる場合に選択する申告書

給与所得者の保険料控除申告書

一般の生命保険料、介護医療保険料、個人年金保険料、地震保険料等、国民年金保険料、小規模企業共済等掛金などを支払って、生命保険料控除、地震保険料控除、社会保険料控除(申告分)、小規模企業共済等掛金控除(申告分)を受けられる場合に選択します。

給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書

「給与所得者の(特定増改築等)住宅借入金等特別控除申告書」をお持ちで、「特定増改築等)住宅借入金等特別控除」を受けられる場合に選択します。

『マイナポータル』から控除証明書等(電子データ)を取得して提出する場合

『マイナポータル』に接続して控除証明書等(電子データ)を取得するための、『マイナポータル』と連携するにチェックを付けてください。保険会社等から控除証明書等(電子データ)を取得している場合は、チェックは付かず保険料控除申告書および住宅借入金等特別控除申告書の入力画面で添付してください。

『マイナポータル』との連携には、ご利用の画面に『マイナポータルAPI』がインストールされている必要があります。詳細は『マイナポータルAPI』のインストールガイドをご覧ください。

『マイナポータル』と連携する

上記の必要書類を準備しました

次へ

「『マイナポータル』と連携する」のチェックを付けて [次へ] ボタンをクリックします。

年末調整申告書提出

『マイナポータル』に接続します。よろしいですか?

[OK] ボタンを押すと、『マイナポータル』の画面に切り替わります。

OK キャンセル

国税庁の『マイナポータル』の画面が表示されます。画面にしたがって操作を進めてください。『マイナポータル』側の操作については、国税庁のホームページをご参照ください。

国税庁

マイナポータル等連携プラットフォーム

取得する控除証明書等の選択

マイナポータルから取得する控除証明書等の種類を選択し、本人確認を行ってください。なお、長照情報と税務署からの情報とを照合し、本人確認(マイナンバーカードの認証)が必要となります。

控除証明書等の選択

下記はマイナポータルから取得可能な控除証明書等の一覧です。マイナポータルに格納された情報が無ければその旨表示されます。

控除証明書等の種類	本人確認
生命保険料控除証明書や特定口座年間取引報告書などの情報(長照の情報)	<input type="button" value="長照情報の本人確認へ"/>
住宅借入金等特別控除証明書(税務署からの情報)	<input type="button" value="税務署情報の本人確認へ"/>

年末調整申告書提出

『マイナポータル』から以下の控除証明書等(電子データ)を取得しました。保険料控除申告書および住宅借入金等特別控除申告書の画面でデータが反映されていることをご確認ください。

- 生命保険料控除証明書
- 住宅借入金等特別控除証明書

OK

【参考】

- マイナポータル等連携プラットフォームとは、国税庁が提供するAPIで、『マイナポータル』のサービスを通じて、保険会社等からの控除証明書等の情報を取得することができます。
- 当サービスが提供する『マイナポータル』との連携機能は、マイナポータル等連携プラットフォームAPIを利用して取得した控除証明書等の情報をもとに作成していますが、国税庁は当サービスが提供する内容を保証するものではありません。

保険料控除申告書(1/2)

一般の生命保険料

一般の生命保険料の支払有無 なし

生命保険 1

控除証明書の電子データ 生命保険料控除証明書

保険会社等の名称 必須 OBC生命

保険等の種類 必須 新一般生命

保険期間又は年金支払期間 必須 終身

保険等の契約者の氏名 必須 本人 春行 太郎

保険金等の受取人の氏名 必須 本人

新・旧の区分 新 旧

支払った保険料等の金額 必須 配当金を除いた12月末日時点の払込額を入力します。 58,000 円

保険料控除申告書の入力画面には、『マイナポータル』から取り込んだ内容が自動的に反映されます。

参考③ - 3. 前職の源泉徴収票情報を入力する手順

前職の源泉徴収票を提出していない場合は、他の申告書と一緒に提出してください。

100000 山田 一郎 提出状況: 未提出

1 申告書選択 2 扶養・基礎控除等 (1/6) 3 保険料控除 (0/2) 4 住宅控除 (0/3) 5 内容確認 (0/3) 6 提出完了 (台紙出力)

令和 6 年分 扶養控除等 (異動) 申告書・基礎控除申告書等 (1/6)

本人情報

基本情報

氏名 **必須** 山田 一郎

氏名 (フリガナ) **必須** ヤマダ イチロウ

性別 **必須** 男性 女性

生年月日 **必須** 昭和 64年 1月 1日

住所又は居所 **必須** 郵便番号 162-0052 都道府県 市区町村 番地 東京都 新宿区 戸山2-13-8 マンション/ビル等 ロイヤルパークマンション805

住所地等の市区町村長 **必須** 新宿 区長

世帯主 **必須** 続柄 本人 氏名 山田 一郎

配偶者の有無 **必須** なし あり

扶養親族の有無 **必須** なし あり

他の所得者が控除を受ける扶養親族の有無 **必須** なし あり

従たる給与の扶養控除申告書の提出 **必須** なし あり

障がい者情報

障がい者 **必須** 該当しない 一般障がい者 特別障がい者

寡婦/ひとり親情報

寡婦/ひとり親 **必須** 該当しない 寡婦 ひとり親

勤労学生情報

勤労学生 **必須** 該当しない 該当する

前勤務先情報

令和 6 年分 前勤務先の源泉徴収票の有無 **必須** なし あり

所得情報

給与所得 **必須** 収入金額 5,860,000 円 所得金額 4,248,000 円 前年の収入金額: 1,210,000 令和6年6月以後に給与等の収入がない

給与所得以外の所得の有無 **必須** なし あり

合計所得金額の見積額 **必須** 4,248,000 円

基礎控除額 **必須** 480,000 円

本人定額減税対象 **必須** 対象

前勤務先の源泉徴収票の有無で「あり」を選択すると、支払金額や源泉徴収税額などの情報を入力できます。

前勤務先情報

年分 年の源泉徴収票が手元にある場合は「あり」を選択します。

前勤務先の源泉徴収票の有無 **必須** なし あり 源泉徴収票が複数枚ある場合の入力方法について

支払金額 円

源泉徴収税額 円

社会保険料等の金額 **必須** 円 (内 円)

退職年月日 **必須** / /

支払者の氏名又は名称 **必須**

支払者の住所 (居所) 又は所在地 **必須** 郵便番号 住所 (居所) 又は所在地

国内外区分 **必須** 国内 国外